

[気象予報士試験対策] [通信添削形式]

気象予報士通信講座

株式会社ハレックス

講座選びは **合格者数の実績** に注目！

当講座の受講生から1700人以上の
気象予報士が誕生しています！

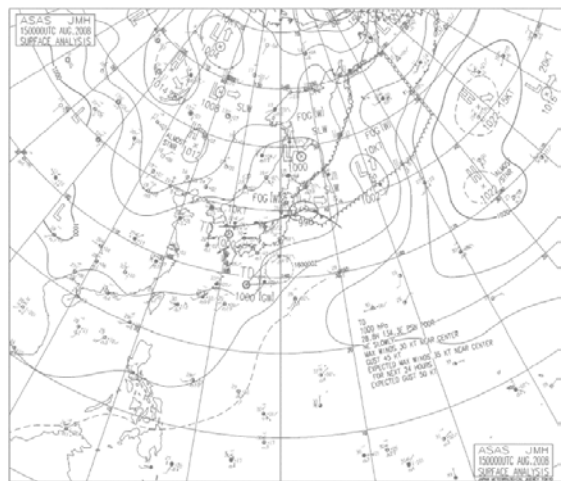
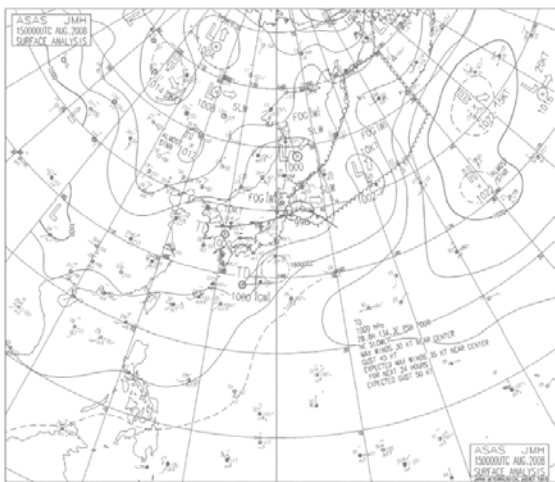
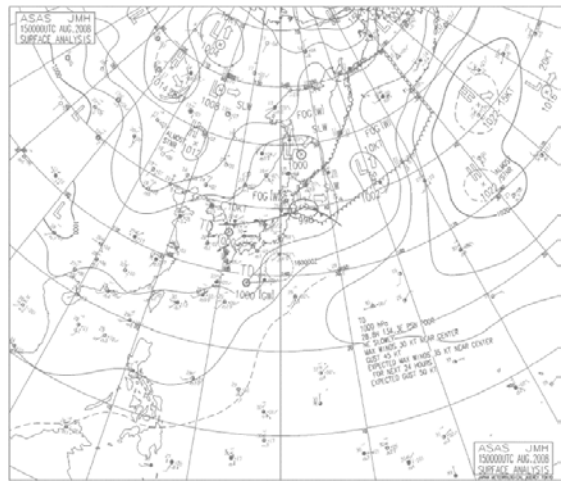
学習成果の結果を求めるなら、合格者数の実績で選ぶ！
講座開設の平成6年から現在までに、1,700人以上の
合格者を輩出してきており、気象予報士試験合格者の
およそ4人に1人(※)が当講座からの合格者です！

(※) H21年度、H22年度の試験合格者988名の内、当社からの合格者232名。



天気予報のスペシャリスト 気象予報士

お天気キャスターや原稿作成などの
メディア向けのお仕事や、流通業界・建設業
界等への予測情報提供など、
多くの業界で求められる資格です。



① 試験の目的

平成5年5月の気象業務法の改正により、気象庁の職員以外の者が予報業務を行うためには、現象の予想を気象予報士に行なわせなければならないことになりました。この気象業務法の改正と合わせて誕生したのが、気象予報士の資格制度です。気象予報士試験では、以下の内容の認定を目的としています。

1. 今後の技術革新に対処しうるように必要な気象学の基礎的知識
2. 各種データを適切に処理し、科学的な予測を行う知識および能力
3. 予測情報を提供するに不可欠な防災上の配慮を適確に行うための知識および能力

② 受験資格

受験資格の制限はありません。

年齢や学歴等による制限は一切無く、誰でも受験が可能です。

「気象予報士になりたい！」という貴方の気持ちが唯一の受験資格です。

③ 試験地

北海道・宮城県・東京都・大阪府・福岡県・沖縄県
全国6都道府県で実施されます。

④ 試験日程

年に2回、1月と8月に実施されています。

⑤ 試験内容

試験は学科試験と実技試験に分かれます。

学科試験は、予報業務に関する**一般知識**と予報業務に関する**専門知識**があり、原則として5つの選択肢から1つを選択する**多肢選択式**となっています。

実技試験は、文章や図表で解答する**記述式**です。

⑥ 試験実施機関・受験申込先

財団法人気象業務支援センター 試験部 <http://www.jmbc.or.jp/>
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-17 東ネンビル
TEL 03-5281-3664 FAX 03-5281-0448

※(財)気象業務支援センターは、情報化社会にふさわしい質の高い気象情報サービスの実現を目指し、官・民の役割分担による総合的な気象事業の展開を図るため、気象庁と民間気象事業を結ぶセンターとしての役割を担うべく設立された公益法人です。

気象庁の保有する各種気象情報のオンライン・オフラインによる提供、気象予報士試験の実施、測器検定事務に加え、各種研究会・講習会等の実施、関連図書の刊行等の事業を実施しています。

○ 講座の6大特徴！

特徴 POINT 1 高い実績

【業界TOPクラス！】

気象予報士試験合格者の、およそ4人に1人は当講座の受講生。講座開設の平成6年から現在までに、**1,700人以上の合格者を輩出**してきました。この実績は業界 TOP クラスです。

特徴 POINT 2 老舗の信頼と安心感

【安定した成果が望めます！】

気象予報士試験が始まった平成6年から約20年続く老舗の通信講座です。20年近くの間、受験生に支持され続けてきた老舗の実力・信頼・安心感がこの講座にはあります。

特徴 POINT 3 経験豊富な講師陣

【確かな知識と適確な指導！】

気象の世界で長年活躍してきた確かな知識を持つ講師陣による添削指導が**高い合格実績の原動力**です。

【担当講師陣】

- 市澤 成介 (元気象庁予報課長)
- 上村 喬 (元富山地方気象台長) 他

特徴 POINT 4 優れた試験対応力

【試験出題傾向を徹底分析！】

当社講師陣は、過去に出題された試験問題の出題傾向を分析・把握するのはもちろん、気象庁の最新の動向にも精通しており、**よく出題される傾向の問題だけではなく、新たな知識を問う問題にも優れた対応力**を持っています。

特徴 POINT 5 実力に合った講座を選択

【選べる講座は3種類！】

学科試験から実技試験まで試験出題範囲全てを学習する「総合講座」、実技試験対策の「実技講座」、学科試験対策の「学科講座」の3講座の中から**目的に合った講座を選択**できます。

特徴 POINT 6 気象予報士活用バンク

【資格取得後も充実サポート！】

「気象予報士活用バンク」とは、気象予報士資格の活用を提供する当社独自の制度です。この制度を利用し**予測の仕事やお天気キャスターとして活躍**されている方が多数います。

PickUP! 高い実績！

試験合格者のおよそ4人に1人が当講座からの合格者。

(※)H21～H22年度の試験合格者988名の内、当社からの合格者232名

| 試験回 | 受験者数<人> ()内は女性 | 合格者数<人> ()内は女性 | 合格率 | 通信講座受講生 | |
|--------------|--------------------|--------------------|------|---------|---------|
| | | | | 合格者<人> | 占有率 (%) |
| 第1回～第15回まで | 49,048 (6760) | 3,430 (254) | 7.0% | 561 | 16.4 |
| 16 2001年度第1回 | 4,147 (709) | 233 (27) | 5.6% | 68 | 29.2 |
| 17 2001年度第2回 | 3,962 (658) | 211 (32) | 5.3% | 62 | 29.4 |
| 18 2002年度第1回 | 3,898 (719) | 272 (39) | 7.0% | 76 | 27.9 |
| 19 2002年度第2回 | 4,091 (759) | 242 (22) | 5.9% | 58 | 24.0 |
| 20 2003年度第1回 | 4,800 (948) | 357 (61) | 6.4% | 92 | 25.8 |
| 21 2003年度第2回 | 4,555 (856) | 262 (37) | 6.4% | 53 | 20.2 |
| 22 2004年度第1回 | 4,958 (1,007) | 216 (24) | 4.4% | 48 | 22.2 |
| 23 2004年度第2回 | 4,564 (903) | 195 (35) | 4.3% | 37 | 19.0 |
| 24 2005年度第1回 | 4,804 (1,039) | 198 (41) | 4.1% | 40 | 20.2 |
| 25 2005年度第2回 | 4,781 (1,013) | 223 (50) | 4.7% | 46 | 20.6 |
| 26 2006年度第1回 | 5,074 (1,132) | 259 (63) | 5.1% | 38 | 14.7 |
| 27 2006年度第2回 | 4,670 (946) | 294 (46) | 6.3% | 47 | 16.0 |
| 28 2007年度第1回 | 4,943 (1,063) | 216 (41) | 4.4% | 44 | 20.4 |
| 29 2007年度第2回 | 4,587 (923) | 206 (37) | 4.5% | 36 | 17.5 |
| 30 2008年度第1回 | 4,560 (905) | 225 (34) | 4.9% | 48 | 21.3 |
| 31 2008年度第2回 | 4,329 (848) | 272 (45) | 6.3% | 77 | 28.3 |
| 32 2009年度第1回 | 4,885 (996) | 230 (36) | 4.7% | 60 | 26.1 |
| 33 2009年度第2回 | 4,505 (876) | 216 (32) | 4.8% | 45 | 20.8 |
| 34 2010年度第1回 | 4,787 (968) | 298 (48) | 6.2% | 70 | 23.5 |
| 35 2010年度第2回 | 4,330 (815) | 244 (37) | 5.6% | 57 | 23.4 |
| 合計 | 140,278 (24,843) | 8,299 (1,041) | 5.9% | 1,663 | 20.0 |

PickUP! 経験豊富な講師陣

当社の講師陣は、確かな知識に裏付けられた適確な指導で長年の信頼と実績を築き上げてきました。

本気で気象予報士を目指すあなたを全力サポートします！

■ 当社講師陣 ■

- 市澤 成介 (元 気象庁 予報課長)
- 上村 喬 (元 富山地方気象台長)
- 大西 晴夫 (元 気象庁 地球環境・海洋部長)
- 坂上 公平 (元 岐阜地方気象台長)
- 三木 芳幸 (元 横浜地方気象台長)
- 鈴木 和史 (元 鹿児島地方気象台長)
- 矢野 謙三 (元 銚子地方気象台長)
- 吉田 弘 (元 気象庁 観測部長)

★★★当社講師からのコメント★★★

気象予報士試験に合格するためには、気象学の基礎、気象予測の基礎、予報支援資料を駆使した実技、および、関連法案について、しっかりとした理解と知識、そして熟練が必要です。

当社通信講座では、それぞれの問題についてキーポイントを示し、詳細な解説とともに演習を行います。本番同様の雰囲気を受講できる例題を数多く用意しました。

気象予報士試験合格まで一緒に頑張りましょう！

SUCCESS REPORT 合格体験記

当講座からの気象予報士試験合格者による体験談



INTERVIEW 01 実技講座卒業

天達 武史 さん Takeshi Amatatsu

プロフィール

昭和50年(1975年)生まれ。
高校生の頃は、野球が大好きな高校球児。
調理師免許を持ち、料理も大好き。

平成14年10月
気象予報士資格取得

平成16年4月
現職に就く【財団法人 日本気象協会】
平成17年10月～現在
フジテレビ系列「とくダネ！」に出演中！

ハレックスの実技講座を受講して試験合格後、ORICON「好きなお天気キャスターランキング」3年連続1位を獲得するなど、現在はキャスターとして活躍中の天達武史さんにお話を伺いました。

Q. 受験勉強で一番苦労したことは何ですか？

独学で始めた為勉強の仕方が分かりませんでした。同じような問題も形が変わると理解できませんでした。

Q. それをどのように克服しましたか？

独学からハレックスの通信講座に変更しました。特に印象に残っているのが通信添削です。演習問題や質問票は解説付で丁寧に添削してくださり、本質を理解できるようになりました。

Q. 気象予報士資格の魅力は何でしょうか？

未来の地球を予想できることですかねー。あと、友達にちょっとだけ自慢できることかな。

Q. 現在のお仕事について教えてください。

フジテレビ系列の「とくダネ！」でキャスターを勤めさせて頂いています。朝6時に入局し、8時の番組開始までにミーティングや原稿作成をします。放送後はミーティングと次の日に使用するパネル作成をお願いしたり、14時くらいまでフジテレビ内にいますね。毎日まっさらの状態から構成するので、コーナーのネタ探しも全て自分で行っています。常に何かを探す毎日です。

ありがとうございました。これからも応援しています！

INTERVIEW02 匿名希望さん H23年10月合格

★実技試験という厚い壁に跳ね返され、途方に暮れていた時にハレックスの通信講座に出会いました。数ある通信講座の中からハレックスを選択したのは、やはりその実績からでした。

★自分の解答が問題を深読みし過ぎて聞かれていることは別のことを書いてしまっていることに気付くことができたのは、毎回送られてくる講師の先生方の添削からでした。また、添削を提出する度に厳しいご指導と共に励ましの言葉が付け加えられていて、本当に心強く思ったものです。

INTERVIEW03 A.Iさん H23年10月合格

★何より力になったのは、添削問題でした。基礎問題は全て真っ赤になって返ってきて、自分のレベルの低さを思い知り、先生方の解説は何度も何度も読みました。前線の描き方などに関しても、A4丸々1枚に懇切丁寧に解説して頂いたり、とても役立ちました。そういった解説ページのうち数枚は、試験当日、会場に持って行ったほどです。

INTERVIEW04 木村 修治さん H22年10月合格

★添削の諸先生方にはとても感謝しております。回答の一つ一つに記述があり、親切に添削していただきました。

★質問に大変詳細に回答していただき、独学での理解不足を大いに助けていただきました。諸先生のコメントも「なお、一層の努力が必要です」と書かれて奮起したり、「この調子で頑張ってください」と書いていただいて自信を持ったりしてコメントに強弱があつてもバランスが良かったです。諸先生には改めて御礼申し上げます。

INTERVIEW05 杉田 幸平さん H22年10月合格

★講師の方々には1問1問が非常に丁寧な添削で、大変良心的だと感じました。

★実技の演習問題は過去問よりややレベルが高いと感じましたが非常に過去問をよく分析された良問ばかりだという印象があります。特に印象に残っていることとして私は過去にもよく問われている雲画像からその特徴を記述する問題を苦手としていましたが、貴社の解説によって自分の解答の癖に気付く克服することができました。

選べる3講座！

通信制の講座です。テキストを中心に勉強を進めて頂きます。
演習問題や質問票を郵送で送って頂き、講師が添削指導を行います。



当社の**人気ナンバーワン講座！**試験出題範囲全てを学習できます

気象予報士通信講座 総合講座

★講座の内容★

・気象予報士試験の学科試験と実技試験の両方を網羅した試験対策講座です。19題という豊富な添削問題を通し、より深い理解への手助けと、解答力の養成を行います。

★このような方にお勧め！★

・学科試験と実技試験の両方を勉強したい方

★教材★

【主教材】

- 学科分野
学科試験の概要と勉強の仕方
第1章 気象学の基礎（一般知識）
第2章 気象予測の基礎（専門知識）
- 実技分野
第1章 実技試験の概要と勉強の仕方
第2章 実技の基礎
第3章 実技の事例による解説

【サブテキスト】

天気図の見方、数学・物理学・気象学の準備、法令集

【添削】

学科演習課題 7題
実技演習問題 12題（解き方のしおり付き）
質問票 15枚

●受講期間 12ヶ月（早期修了可能）

●受講料※ 71,280円（税込）

●教材

主教材 6冊、副教材 2冊

学科演習課題 7題、質問票 15枚

実技演習問題 12題、実技模擬テスト



※写真は教材内容のイメージです。

★消費税率変更への対応について★

2014年4月1日から消費税率が8%へ引き上げられました。当社の各講座および商品の受講料や販売価格につきましても、消費税率8%を適用させて頂いております。当パンフレットに記載の料金は、消費税8%込みの内税表記となっています。

実技試験の内容に特化した講座 ※総合講座の実技部分とメインテキスト内容は同じ

気象予報士通信講座 実技講座

★講座の内容★

- ・気象予報士試験の【実技試験対策】に特化した講座です。一般の受験者には手に入りにくい予報支援資料を豊富に駆使したテキストを使って、予報者に必要な知識を解説します。

★このような方にお勧め！★

- ・学科試験に合格されている方
- ・学科試験を合格する実력をお持ちの方

★教材★

【主教材】

- 第1章 実技試験の概要と勉強の仕方
- 第2章 実技の基礎
- 第3章 実技の事例による解説

【添削】

- 実技演習問題 12題、解き方のしおり、
- 質問票 10枚

●**受講期間** 6ヶ月(早期修了可能)

●**受講料** 51,840円(税込)

●**教材**

主教材 3冊

実技演習問題 12題、質問票 10枚



※写真は教材内容のイメージです。

当社オリジナルのサブテキスト「天気図の見方」と「数学・物理学・気象学の準備」は付属しませんが、別途購入可能です。

学科試験分野のみを学習したい方に適した講座

気象予報士通信講座 学科講座

※総合講座の学科部分とメインテキスト内容は同じ

★講座の内容★

- ・気象予報士試験の【学科試験対策】に特化した講座です。まずは学科試験の合格を目指します。

★学科講座はサブテキスト込み★

- ・当社オリジナル教材「天気図の見方」「数学・物理学・気象学の準備」が学科講座には付属します。

★このような方にお勧め！★

- ・気象の勉強が初めての方
- ・まずは学科試験合格のみを目指す方

★教材★

【主教材】

- 学科試験の概要と勉強の仕方
- 第1章 気象学の基礎 (一般知識)
- 第2章 気象予測の基礎 (専門知識)

【サブテキスト】

- 天気図の見方、数学・物理学・気象学の準備、法令集

【添削】

- 学科演習課題 7題、質問票 12枚

●**受講期間** 6ヶ月(早期修了可能)

●**受講料** 47,520円(税込)

●**教材**

主教材 3冊、副教材 2冊、

学科演習課題 7題、質問票 12枚



※写真は教材内容のイメージです。

○ 受講中の勉強の進め方

Step1 テキストによる学習を進めます。



講座で使用するテキスト一式は、お申込時に一括してお届けします。
テキストの到着後は、まずは教材を最初から読み進め、学習をスタートして下さい。

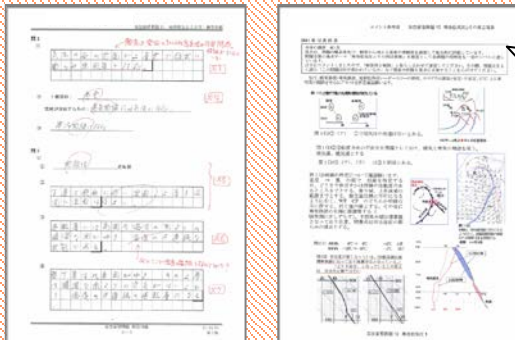
Step2 ある程度学習が進んだ時点で演習問題にチャレンジ！



学科分野7題、実技分野12題の豊富な演習問題量です。(※)
テキストで学習した部分の演習問題に挑戦してみましょう。解答用紙の作成後は、郵送で当社にご提出頂きます。

(※) 総合講座は学科7題、実技12題の計19題、学科講座は学科7題のみ、実技講座は実技12題のみの演習問題です。

Step3 添削結果が返送されたら、講師のアドバイスを基に復習を行います。

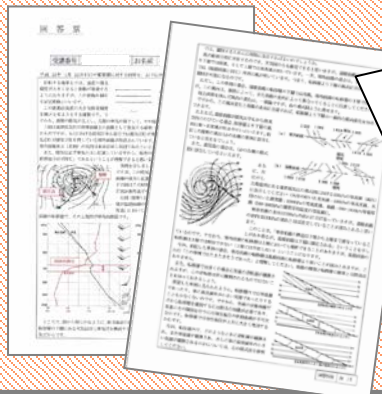


添削結果が2週間程度で返送されます。
講師による採点、添削、講評に加え、必要に応じて別紙で重要箇所の解説を行います。
添削結果を受け取った後は、それを基に復習を行うことで弱点克服が可能です。

Step4 疑問点は質問票を使って講師に質問します。

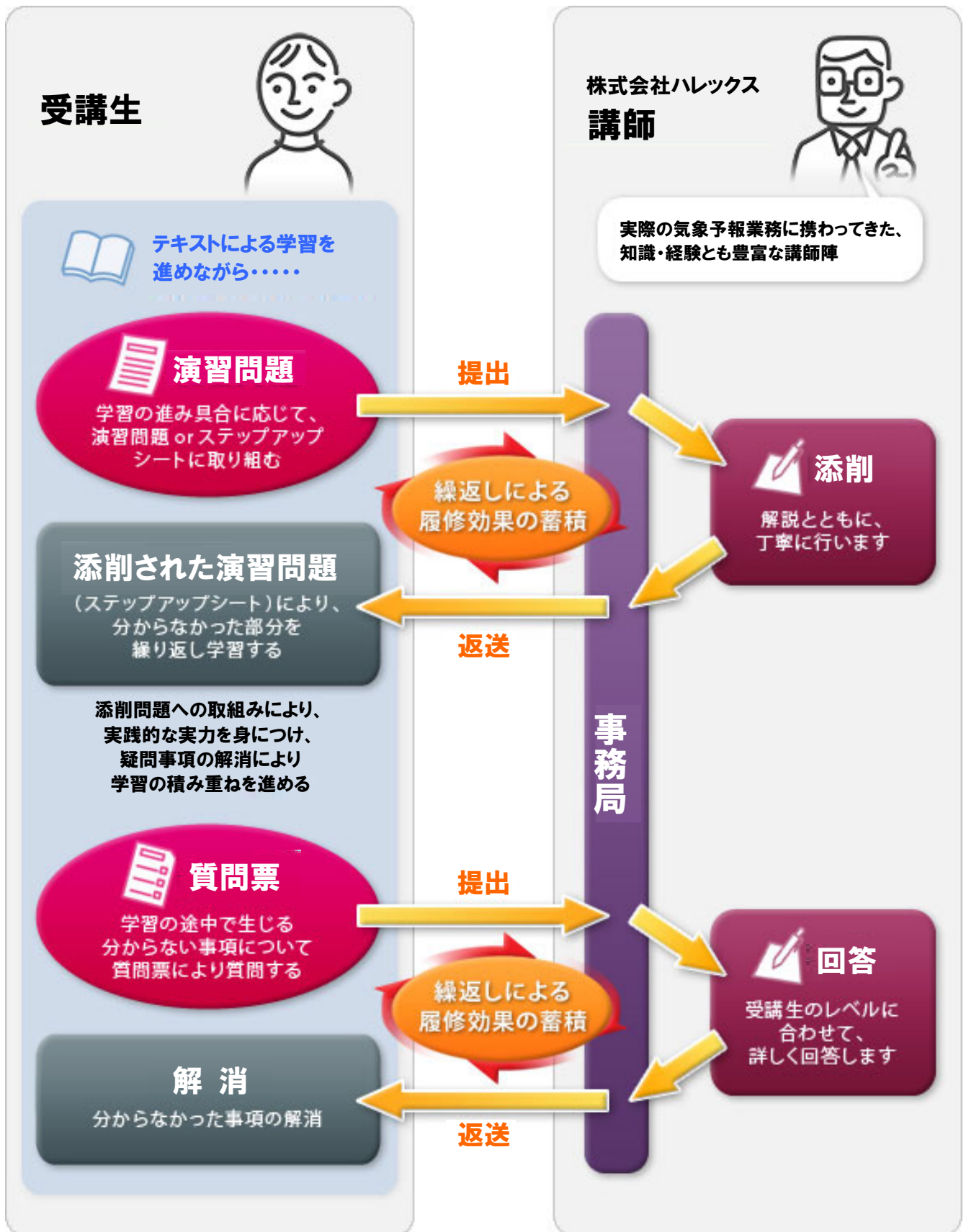


疑問点ができた際には、疑問点を具体的に質問票に書き、郵送またはFAXで当社にご提出下さい。



2週間程度で回答票が返送されます。
必要に応じて図表を用い、質問内容を理解して頂くために懇切丁寧な回答を心がけています。

● 受講の流れのイメージ図



履修期間:6ヶ月~12ヶ月

PROCESS お申し込み方法

受講は随時お申し込み受付中です。



1 受講申込書をご提出下さい

当社ホームページのオンラインフォームからお申し込み下さい。

<http://www.halex.co.jp/halexbrain/edu/application.html>

または、パンフレットに同封の【受講申込書】に必要事項をご記入の上、ご郵送下さい。お急ぎの場合、FAXでも受付可能です。

- 講座名の選択を忘れないようにご注意ください
- FAX送信先:03-5420-4319 通信講座担当 宛
※FAX通信料は申込者様のご負担となります
- 申込書受領のご連絡は行っておりません。



(※) お申込は、受講申込書の送付の他に、当社ホームページの申込フォーム（以下 URL）から行うことも可能です。

<http://www.halex.co.jp/halexbrain/edu/application.html>

2 受講料をお振込み下さい

受講申込書の送付後、5 営業日以内に受講を希望する講座の受講料を下記銀行口座にお振込み下さい。

- 選択した講座やオプション内容により振込金額の総額が異なります。ご確認の上、お振込下さい。

3 受付完了！教材を発送致します

受講申込書と受講料のご入金の方が確認でき次第、教材を発送致します。

- お申込から教材到着まで 7~10 日程です

● 受講料のお支払い方法

銀行振り込み（一括払い）

受講申込書（または申込フォーム）の送付後 5 営業日以内（土日祝日を除く）に、下記の指定口座にお振込下さい。ご入金確認後、教材を発送させていただきます。 ※振込手数料はお客様負担でお願い致します

みずほ銀行 五反田支店

◆口座番号：(普)1905040 ◆口座名義：株式会社ハレックス

◆クーリングオフについて

教材が届いてから 8 日以内であれば、未使用のものに限りクーリングオフできます。クーリングオフを希望される場合は、通信講座担当まで事前にご連絡下さい。

※クーリングオフ制度の適用を除き原則として受講料のご返金は出来ません。

※クーリングオフ適用時には受講料を全額ご返金致しますが、以下の費用につきましては申込者ご本人様のご負担となります。予めご了承下さい。

- (1) 教材をご返送頂く際の宅急便料金 (2) 当社からの受講料ご返金時の振込手数料

●お問い合わせ窓口●

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-8 フォーカス五反田ビル 4 階

株式会社ハレックス 第二事業部 【担当】 気象予報士通信講座担当

フリーダイヤル：0120-110-664 TEL：03-5420-4300 FAX：03-5420-4319

※電話受付時間 10:00-17:00（土日祝祭日、年末年始を除く）

ホームページ：<http://www.halex.co.jp/halexbrain/edu/>

「気象予報士通信講座オンライン」は、
インターネットを活用した学習補助サービスです ※1

インターネット上で、通信講座のテキストを閲覧したり、問題を解くことができます。

パソコンはもちろん、スマートフォンでも閲覧出来るので外出時の隙間時間も有効活用！



基本機能

1. 気象予報士通信講座のテキスト閲覧機能 ※2

受講中の通信講座で使用するテキスト・サブテキストを閲覧することができます。

2. 到達度テストの実施 ※2 ※3

通信講座のテキスト内に掲載されている到達度テスト(小テスト)に挑戦できます。

回答後は、自動採点によってすぐに解答が表示されます。

3. 気象予報士試験の過去問題の実施 ※3

気象予報士試験の過去問題に挑戦できます。

到達度テストと同様に、回答後は自動採点によってすぐに解答が表示されます。

利用可能な環境

以下の環境で、インターネット接続されていれば利用可能です。

※携帯電話端末(フィーチャーフォン、ガラケー)は、ログインは可能ですが、図表視認性が悪いため利用対象外です

1. パソコン (windows、Mac)

※Internet Explorer, Firefox, Google Chrome, Mac 上の Safari 等、様々なブラウザに対応

2. スマートフォン (iPhone、Android など)

3. タブレット (iPad、Galaxy Tab など)

上記環境をお持ちの場合でも、お申込の前には必ず、

以下のデモ用コンテンツを閲覧することができるかご確認下さい。

※デモ用コンテンツを正常に閲覧できれば、正規コンテンツも閲覧可能です※

閲覧できるか
デモコンテンツ
でチェック！

デモ用コンテンツ

【ログインURL】 <http://eden.ac/login/216>

[デモ用 ID] demo [デモ用パスワード] demo-halex

demo と halex
の間はハイフン
です「-」

オプション料金



【気象予報士通信講座オンライン】

●基本機能利用料 … 4,320円(税込) ※4

●利用期限 … 6ヶ月間 ※5

●お申込頂いた後、ログイン情報(ID、パスワード)をお知らせします ※6

※1 オプションのみの申込はできません。通信講座の受講申込が別途必要です。

※2 閲覧できるテキストや到達度テストの内容は、受講する通信講座の内容に限られます。

※2 掲載するテキストの内容は、受講開始時にお届けするテキストとの版違いにより表現が若干異なることがあります。

※3 掲載している問題は、主に学科分野(一般知識、専門知識)の問題となります。

※4 インターネット接続に必要な諸費用(プロバイダー料金、通信料金等)はご利用者様負担です。

携帯やスマートフォンでの閲覧時には、パケット代がかかるため、パケット定額等の利用を強くお勧めします。

※4 今後、基本機能とは別途、コンテンツの追加を予定していますが、基本機能以外の追加コンテンツ閲覧には別途料金が必要です。

※5 利用期限の6ヶ月間の経過後、通信講座の受講期間内であれば再度お申込頂くことも可能です。

※5 利用期限は気象予報士通信講座オンラインの閲覧期限であり、通信講座の受講期間が延長されるものではありません。

※5 利用期限の1ヶ月後にID情報は削除されます(=学習履歴が削除されます)。

※6 ID、パスワードの不正使用を確認した場合には、利用期限内であってもID情報を削除することがあります。

株式会社ハレックス「気象予報士通信講座」 追加説明事項

(1) 受講の開始時期と添削問題提出のペース配分について

当社「気象予報士通信講座」の受講は、随時、開始することができます。
申し込みの手続き(受講申込書の受領、受講料の振り込み)を確認次第、教材一式をお送りいたします。
添削問題と質問票は、所定の受講期間中でしたらいつでも受け付けています。
また、添削問題や質問票を提出するペースは、受講生各々の学習の進度に合わせて行っていただけます。

(2) 添削問題や質問票の返送について

添削問題や質問票をご提出頂いてから、添削結果や回答票をお返りするまで、平均して2～3週間かかります。
受講生から添削問題や質問票が多く提出される気象予報士試験前の1～2ヶ月間は、混雑状況によっては返送に4週間ほどかかる場合がございます。添削時に「解答例と解説」を付けて返送いたします。

(3) ニュースの発行

「通信講座ニュース」を年に2回発行し、最近の気象予報士資格試験問題の解析や、新しい気象業務の内容紹介など、試験対策に非常に役に立つ最新のニュースをお届けいたします。

(4) リトライ制度について

受講期間内に添削問題や質問票の提出を終ることができなかった場合、追加受講料金 10,800 円(税込)で、受講期間を1年間延長する制度です。当社の全ての通信講座に適用されます。

※添削問題の改訂時には、旧添削問題のサポート終了に伴い、リトライ制度の申込受付に期限が設けられることがあります

(5) 通信講座オプション「気象予報士通信講座オンライン」について

テキスト内容等をインターネット経由で、スマートフォンやパソコンから閲覧できるオプションです。気象予報士試験の過去問題も掲載(※)しており、外出時の隙間時間も有効利用できます。詳しくは前ページをご覧ください。

※掲載する試験回は限られます

(6) その他の気象予報士関連の講座、サービスについて

株式会社ハレックスでは、「気象予報士通信講座(学科講座、総合講座、実技講座)」以外にも、次のような講座やサービスを行っています。詳細については当社担当までお問い合わせください。

※お問い合わせは、前頁記載の連絡先と共通です。

| 名称 | 概要 | 料金(税込) |
|----------------|---|------------------------|
| 実技試験 答案分析 | 最近行われた予報士試験の「実技試験」について、あなたの答案がどの程度できていたか、問題点は何かなど、アドバイスとともに分析いたします。 | 6,000 円 |
| Q & Aシステム | 気象予報士試験へ向けて学習している方ならどなたでも、10枚の質問票により自由に質問することができます。質問に対しては講師による回答を付けて返送します。(添削受付期間 6ヶ月) | 21,600 円 |
| 直前対策 スクーリング | 予報士試験の1～2か月前の土日に、直前対策スクーリングを開催しています。(7月と12月に学科・実技共に実施予定) 詳しい概要については、夏・5月中旬/冬・10月中旬頃、HPにて告知予定となります。 | 実施月の2ヶ月前にHPにて、ご案内致します。 |

○ FAQ よくある質問

Q. どの講座を受講すればよいのでしょうか？

基本的には「総合講座」の受講をお勧め致しますが、現在の学習状況や学科試験の合格状況などからご自身の目的に合う講座をお選び下さい。各講座の特徴は以下の通りです。

「総合講座」

⇒気象予報士試験の出題範囲の全て(学科試験と実技試験)を網羅した講座です。補助教材や実技試験の模擬テストも付属します。また、「学科講座」「実技講座」を個別に受講するよりも受講料が安価です。

「学科講座」

⇒学科試験の範囲を学習する講座で、実技試験分野のテキストは含まれません。これから試験合格に向けた勉強を始める方や、本格的な気象学の勉強が初めてという方など、まずは学科試験の内容に限定して学習をしたい場合にお勧めします。「学科講座」でじっくりと基礎学力を養成した上で、「実技講座」へ進むとよいでしょう。

「実技講座」

⇒実技試験の範囲を学習する講座で、学科試験分野のテキストは含まれません。「学科講座」を修了された方や、学科試験に合格している方(または、それと同等の実力をお持ちの方)など、実技試験の内容に限定して取り組みたい方にお勧めします。

Q. 3つの講座でテキストの内容は違いますか？

「学科講座」と「実技講座」の2つの講座のテキストや添削課題をセットにして、お得な受講料金設定にしたものが「総合講座」です。このため、「学科講座」と「総合講座の学科部分」のテキスト・添削課題と、「実技講座」と「総合講座の実技部分」のテキスト・添削課題は、それぞれ同内容となります。

※質問票の数の違いなど、総合講座は単純に学科講座と実技講座の全ての内容を併せたものではありません

Q. 受講期間内で学習のペースは決まっているのですか？

いいえ。受講期間(=添削受付可能期間)は決まっていますが、学習はその期間内にご自身のペースで進めることができます。このため、早期の修了も可能です。添削課題や質問票は、受講開始時に教材と共に一括してお届けします。添削課題等、受講期間内でしたらいつでも受け付けています。

Q. 申し込みの受付時期(講座開講時期)を教えてください。

当社通信講座は随時開講可能です。1年中いつでも、ご都合の良いタイミングでお申し込み下さい。

Q. 申込書を送りましたが、何も連絡がありません。

申込内容についての確認事項等がある場合を除き、申込書受理のご連絡は行っていません。申込書の送付後は、当パンフレットに記載の当社指定銀行口座までご入金手続きをお願い致します。なお、申込書が受理されているかの確認は、大変お手数ですが当社までご連絡下さい。

[メール] yohoushi@halex.co.jp (24時間受付)

[電話] 03-5420-4300 [フリーダイヤル] 0120-110-664 (平日 10:00-17:00)

Q. 受講料をクレジットカードや分割で支払うことは出来ますか？

受講料のお支払は銀行振込のみの受付です。クレジットカードはご使用頂けません。また、一括払いのみの受付とさせて頂いており、分割払いはご利用頂けません。

Q. 添削課題や質問は、メールでも受け付けていますか？

添削物は基本的に郵送での受付となります。お急ぎの場合、内容によってはFAXでも受付可能ですが、メールでの受付は行っていません。

Q. テキストだけ購入したいのですが・・・。

通信講座で使用するテキストは、個別に販売は行っていません。ご希望のテキストを使用する講座を受講下さい。

Q. 添削問題だけが欲しいのですが・・・。

添削問題だけの個別販売は行っていません。ご希望の添削問題を使用する講座を受講下さい。



お問合せ先

“生活達人”応援企業 株式会社ハレックス HALEX Corporation

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-8 フォーカス五反田ビル4階 【担当】**気象予報士通信講座担当**
フリーダイヤル:0120-110-664 電話:03-5420-4300 FAX:03-5420-4319 ※電話受付時間:平日 10:00-17:00